



# いわきの子

岩城小学校  
学校便り  
第25号  
R8. 9. 9  
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く子どもの育成」

## 手話教室（9/7）～4年生

秋田県健康福祉部障害福祉課の事業を活用し、「障害に対する理解を深め、手話に親しむ」ことを目的として実施しました。手話通訳員の方や聴覚に障害をもつ方からのお話をいただきながら、あいさつなどの簡単な手話を、実際に体験しながら学びました。最も大切なことは、関わろう・伝えようとする気持ちをもつことであることも教えていただきました。



【活動のようす】

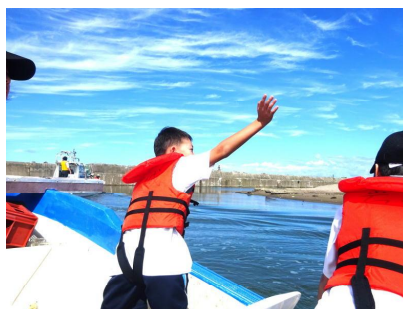
## 乗船体験（9/8）～5年生

松ヶ崎地区の漁師の皆様、松ヶ崎公民館の皆様、中部電力の皆様のご協力をいただき、5年生が「漁船への乗船」を体験しました。元々予定していた7日（月）が悪天候だったため、安全に配慮し、1日ずらして実施しました。この日の海は穏やかで、とても気持ちよく“海の散歩”を楽しめました。ほとんどの子が船に乗るのが初めてのようで、乗り込むときは恐る恐るという感じでしたが、次第に船の上でも動き回れるようになり、最終的にはみんなが大はしゃぎでした。

乗船の前後には、松ヶ崎漁港の歴史などについてのお話を聞いたり、漁業に関する様々な質問に答えていただいたりと、学びの時間もありました。今回の体験を実施するにあたっては、松ヶ崎の集落支援員で地域コーディネーターの佐々木勝二さんにご尽力をいただきました。貴重な体験を企画・実施していただいた皆様、ありがとうございました。



【映画の1シーンを意識？】



【隣の船に「おーい！」】



【岸壁での学びの時間】

学校便り[いわきの子]は、岩城小学校ホームページにも掲載します。  
ホームページでは、学校内外での子どもたちの活動などを、写真を添えて紹介しています。

いのちをまもる われをみがく きづいてうごく

## ミシンの先生 ～5・6年生

今年も、5・6年生の家庭科の内容である「ミシンの学習」がスムーズに行えるよう、地域の方々に指導のお手伝いをお願いしました。**種村和夫さん**（亀田）、**佐々木孝子さん**（道川）、**今野エイ子さん**（道川）、**鈴木博子さん**（亀田）の4人が、およそ1ヶ月間の間に計5回来校してくれます。子どもたちに寄り添いながら教えてくれる4人の先生方、どうぞよろしくお願いします。

（下の写真は、9月8日（火）の5年生の授業の様子です）



学校便り[いわきの子]は、岩城小学校ホームページにも掲載します。  
ホームページでは、学校内外での子どもたちの活動などを、写真を添えて紹介しています。

いのちをまもる われをみがく きづいてうごく

## ～ 修学旅行スナップ ～



【松島の風景】



【早めの集合】



【感謝の気持ちを形に】